



議事録 第 〇 号 (議員用)

政務活動実施報告書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

村上市議会議長 様

議員名 山田 勉

私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	地域公共交通の基礎知識と街づくりの活用 地域公共交通網形成計画による地域に合わせた公共交通政策
実 施 日 時	令和 〇 年 11 月 〇 日 (木) 午前・後 10 時 00 分 ~ 12 時 30 分 令和 〇 年 11 月 22 日 (金) 午前・後 10 時 00 分 ~ 12 時 30 分
用 務 先	神奈川県横浜市
参 加 議 員 名	※同行議員がある場合記入すること。
全 体 参 加 者 数	※同行議員がある場合記入すること。 名
概 要 及 び 所 見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別紙の通り
備 考	

地域公共交通の基礎知識と街づくりへの活用

地域公共交通はまちづくりの手段

地域公共交通 × 地域資源 = まちづくり

観光のよる地域の魅力と資源

少子高齢化のよる地域の課題と資源

地域公共交通をまちづくりの手段の一としてとらえて

地域の資源と組み合わせることにより、まちづくり全体の課題として考え、いくことが重要

利用者視点の課題

- 高齢化、人口減少
- モータリゼーションの進行
- 小情報化、技術の発展

事業者視点の課題

- 車両費、燃料費の高騰
- 運転手不足の深刻化
- 求められるサービスの多様化

地域公共交通

地域住民の日常生活若しくは社会生活に
おける移動又は観光旅客その他の当該地域を
来訪する者の移動のための交通手段として利用される
公共交通機関をいう

地域公共交通に求められる役割と効果

地域住民の移動手段の確保

運転のできない学生、生徒や高齢者、障害者、
妊婦等の交通手段の確保

コミュニティ + ネットワーク

諸機能が集約した拠点同士、あるいは拠点
と居住エリアと結ぶ交通手段の提供

人の交流の活性化

観光旅客等の来訪者の移動の利便性や
回遊性の向上により、人の交流を活性化

まちのにぎわい創出や健康増進

外出機会の増加によるまちのにぎわいの創出や
歩むに「着せらるまちづくり」による健康増進

高校生バス通学支援

行先は市外の高校でもOK
春間接的に地域カバリスト事業者の支援にしよう

バス運賃だけだと割高に見えるけれど送迎の負担を減らせばバス通学の方が割安

地域公共交通を維持するのは

都道府県は、市町村、公共交通事業者等その他の関係者が行う持続可能な地域公共交通網の形成に負する地域公共交通の活性化及び心再生を推進する
ため、各市町村の区域を超えた広域的な見地から必要とする他の援助を行うとともに、必要があることを認めるとは、市町村と密接な連携を図り、主体的に持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び心再生に取組むよう努めなければならない

デマンド運行パターン 迂回ルート型

通常は定時定路線の走行を行うが、デマンド時のみ迂回ルートで走行。デマンドをした人はバス停まで行かずに乗車でき便利であるが、元の乗っていた人は余計に乗車時間がかかるようになり不便。利用者が常に一定数いる路線には向かない。

一部区間デマンド型

一定地点まで定時定路線の走行を行い、デマンド時のみ延伸。終点よりデマンドポイントまではデマンド利用者しか乗車しないため、迂回ルート型に比べて不便さは減少。市街地から過疎地へ向かう路線などへの適用に有効。

設定ダイヤデマンド型

路線のみ設定し、通常は走行を行わず、デマンドがあった場合のみ走行。空車で走行を避けることができ、実際に運行した日のみの精算とすることで、運行コストを削減。

区域運行型

停留所を多数設定することで区域内に限れば一般のタクシーと同様な利用が可能となり、利便性が向上。

区域運行の事例(三条市)

コミュニティバスを廃止し市内全域を対象とした
 バイクタクシーによる区域運行を実施
 市内の10カ所の停留所を設け(半程300mに1カ所)
 1日平均400人の利用があるが81%が1人2人の乗車
 利用者が増加したことは5割コミュニティバスに比
 較して、市の負担額は61%増加したが利用者
 1人当たりに対する負担額は29%減少

平成23年6月～三条市コミュニティ交通「おめせり」
 として本格運行開始

村上市ではコミュニティバスを廃止し市内全域
 を対象としたバイクタクシーによる区域運行
 を実施したとよいと思えます。

地域公共交通網形成計画による 地域に合わせた公共交通の構築

どんなに良い車でも、地域のニーズに合わせなければ
良いまちづくりはできません

地域公共交通網形成計画
現行の地域公共交通総合連携計画に追加
する事項

コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの
連携
地域全体を見渡した面的な公共交通
ネットワークの再構築

地域公共交通再編実施計画

地域公共交通網形成計画に基づき、面的な
公共交通ネットワークの再構築の具体的な内容
(既存路線、ダイヤの見直し、新たなサービス
の導入等)を記載

地域公共交通再編事業

地域公共交通再編実施計画に基づき、
事業者等が地方公共団体の支援を受け
行う実施

総合連携計画から総網形成計画

平成26年11月の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正により、従来の地域公共交通総合連携計画は任意の計画となり、新たに法定計画として「地域公共交通総網形成計画」を策定が可能となった。

総合連携計画

民間バス路線の廃止に対して、コミュニティバスなどで代替することのみを対象とした計画にとどまる

まちづくり、観光振興等の地域戦略との一体的な取組に欠けている

LRT、地方鉄道以外の公共交通ネットワークの再編については、実効性を担保する措置が講じられていない

運成状況の評価が十分に行われていない

総網形成計画

地域特性に応じた多様(コミバス、デマンド、自家用有償など)な交通サービスの組み合わせ

地域性を確保しつつ地域全体を見渡した総合的な公共交通ネットワークの形成

具体的に可能な限り数値化した目標を設定

地域公共交通系図形成計画の概要

持続可能な地域公共交通系図の形成に資する
地域公共交通の活性化及び再生の意義及び
目標に関する事項

第五条第一項に規定する地域公共交通系図形成計画
の作成に関する基本的な事項

地域公共交通特定事業その他の第五条第一項に
規定する地域公共交通系図形成計画に定める
事業に関する基本的な事項

持続可能な地域公共交通系図の形成に資する
地域公共交通の活性化及び再生に関する事業
の評価に関する基本的な事項

その他国土交通省令で定める持続可能な地域
公共交通系図の形成に資する地域公共交通の
活性化及び再生に関する事項

地域公共交通網形成計画に求められること

広域性の確保

住民・利用者の日常的な生活圏の調査・分析の上で作成されているか？

住民の日常的な生活圏を踏まえて計画の区域が設定されているか？

まちづくり、観光振興等の地域の地域戦略、都市計画の見直しや中心市街地活性化など、まちづくりと一体となった計画となっているか？
観光、健康、福祉や環境などの多様な分野との連携が図られているか？

地域全体を見渡した総合的な公共交通ネットワークの形成

目指すべき公共交通ネットワークの姿が明確に記載されているか？

特定の路線やエリアに限定した計画内容になっているか？

地域特性に応じた多様な交通サービスの組み合わせ

コミュニティバスなど、個別の事業のみを取り扱う計画となっているか？

交通モード間の役割分担や連携策が盛り込まれているか？

住民の協力を含む関係者の連携

地域住民の積極的な参加により計画が策定されているか？

地域住民が地域公共交通の活性化に主体的に参加するような内容が盛り込まれているか？

地域で負担のV利用者が負担

収支率が低く(20%以下)年間数千万単位で赤字
仮に常に満員で走ったとしても採算の取れない空価
な料金設定
1人当たりの輸送コストを比べると同じ距離をタクシー
で走った方が安い
赤字を補填する巨額の自治体からの補助や事業者
の内部補助は限界

地域で負担

数千万円の赤字だけれど、沿線に住んでいる世帯で
果分すれば1世帯当たり数千万

乗らない人も含めて負担できる仕組み
(協賛金・広告応援券など)が必要

利用者が負担

コミュニティバスと言えは100円たからという
理由だけで決まった運賃設定。(4-バスがそれでも
成功したのは周辺の人口が多いから)
いくらがいいですか?ではなく、いくら価値を
感じるかで再検討。

話し合うのに何が必要

市民

居住者、立地する商店、企業
高齢者 だけでは足りない利用する人
偉い人より乗る人

交通事業者

経営者、運転手
コミバスだけでなく路線バス、タクシー
公共交通ネットワークを作るパートナー

行政

交通課だけでなく観光課、まちづくり課
警察、運輸局などのルールを分ける人

学識

情報提供、市民とそれ以外の方との通訳
百回の陳情より一回の利用

系図形成計画が必要なの？

今は必要ないかもしれませんが、路線を決める
だけの計画ではなくて、どう使っていくかも含めた
計画です。コンサルが作ったコピー計画はいい
ません。自分達かできることを計画しましょう

まちづくりに必要ですか？

地域公共交通は手段の心臓です

道入したがり完成ではありません

どんな街を作りたいですか？ そのために自分
ができることは何ですか？

町に市 コミュニティバスを廃止して市営

区域を対象としたバスを2台のみに区域
運行を実施 市営は600台所
停留所 半径300mに1ヶ所

又利用者が増加する身には、市営負担も
増加するとは思い、また市営が便利
かといふ所から考え、

参考には、条市でバス交通

「バスを廃止してバスを格別運行開始
して、